



愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町 9-7

労働会館東館 3 F

TEL 052-871-5433

FAX 052-871-5618

URL <http://www.airoren.gr.jp>

発行人 樽松 佐一

第126号 2004年 1 月10日

今年もよろしくお願いします

愛労連幹事会・事務局員一同

愛労連第30回臨時大会

と き 1月25日(日) 10:00開会

ところ 名古屋市中村区役所講堂

自分を大切にできる こころを育てたい



祐野 真代 さん

福祉保育労のぎく保育園分会

子どもたちにも 厳しい世の中だからこそ

「小さな頃から子どもが大好きで、小学校を卒業するときに書いた将来の夢にも保育さんって書いたんです。その夢が実現できて本当によろしいです」と話すのは、名古屋市熱田区にあるのぎく保育園(民間)で保育士として働く祐野真代さん。子どもたちは彼女のことを「マちゃん」と呼び、友だちのような親しみを寄せながら信頼していることが伝わってきます。

祐野さんは保育士3年

目。今年は4歳児のイルカ組の担任で、初めてクラスを1人で担任しています。「複数でクラスを担当するのと違い、先輩たちに助けられながらですけど、自分で計画を立てて、自分でやってみないと何も進んでいかない」と苦労を語りながらも、「子どもたちが笑顔でいてくれることが一番うれしいですね」と保育を

とおしての喜びもすっかり噛みしめているようです。いま子どもたちが健やかに育っていくには、あまりにも厳しい現実があります。親の労働環境や経済状況が厳しくなる中で長時間労働や夜間労働がひろがり、これに伴って長時間や夜間の保育でしのがざるを得ない子どもたちが増えています。また幼児虐待、育児放棄など、子どもの不幸な事件もあとを絶ちません。

「子どもたちがいつも安心できる存在でありたいですし、自分のことが好きになれる、自分を大切にできる心を持ってほしいですね」と語った祐野さんの思いは、親たちの願いでもあるのではありませんでしょうか。子どもたちと園舎のテラスでぼかぼかの日差しを浴びながら、ゆったりと折り紙を楽しみ、姿がとても素敵でした。

こらも

新年の初仕事はTV東京の「ガイアの夜明け」制作ディレクターとの取材調整で始まりました。「春開のとろくみを取材しながら今の労働問題とは何かを浮き彫りにしたい」というのが依頼の内容でした。電話では「最賃体験のとろくみを聞きたい」ということでしたが、話を進める中で「トヨタ総行動」「地域総行動」にも関心を示してきました。「企業内組合と年功賃金はもうダメです。ね」「労働組合がパートやフリーターの問題にどうとろくむか」が彼の問題意識です。トヨタやNTTが史上空前の利益を上げています。全国の企業の経常利益は大きっぱに30〜40兆円と思われまが、そのうちの1割をたった2社が独占。富の集中は一方で国民生活と中小企業の経営を追い詰めています。時間給・期間付きで働く労働者が急増し、3〜4人に一人が不安定雇用になっています。このスピードで5年もたてば正社員の方が少数になるかもしれません。今年の愛労連春闘は本気で職場から地域に、パート賃金の引き上げに踏み出せるか、正念場です。さて今年は4回目の年男。若いつもりでいましたが急に50歳を感じてきました。これまでは10年単位で生き方を考えてきましたが、今年からは一年、一年新しい挑戦をしていきたいと思えます。(K)

アメリカの占領下のもと混乱を深めるイラク。昨年11月20日からイラク入りし12月11日に帰国したばかりの森住卓さん（フォトジャーナリスト）に、イラクの人々の生活、日本の自衛隊派遣をどう思っているのかなどを田中佳子さん（福祉保育労）との山崎幸恵さん（みなと医療生協労組）が聞きました。森住さんは98年から継続的にイラク入りし湾岸戦争で米英が使用した劣化ウラン弾による放射能汚染とその被害を追い続けています。

薬は依然として足りない
昨年の6月以来5ヶ月ぶりのイラク入りでした。劣化ウラン弾の使われた証拠探しとツウイサ核施設での深刻な放射能汚染、子どもたちの生活などを取材するためでした。
病院をいくつか訪れましたが戦時下の頃に比べればきれいになり薬も海外から入るようになってきています。しかしそれは有名な病院に限られていて、地方や小さな病院では依然として深刻な状況が続いています。薬を全体に行き渡らせるようなシステムがないんです。また、白血病やガン

の薬は高価なこともあり外国のNGOの支援に頼っています。安定的に薬がありませんから、医者はずばりランがたてられず毎日綱渡りの状況です。
友好・信頼の国から第三の敵国へ
イラクの人たちは日本に大変な信頼や尊敬を寄せてきました。日本はテラフ諸国を侵略したことがありませんし、ヒロシマ・ナガサキへの原爆投下はみんな知っていて、アメリカの占領から飛躍的な復興をとげた国と想っているからです。湾岸戦争で米英軍が使用した劣化ウラン弾によって白血病やガン、奇形出産など



森住 卓さん
フォトジャーナリスト。1951年神奈川県生まれ。80年代後半から世界の被爆者取材。イラクでは劣化ウラン被害を98年から追いつづけている。ホームページは、<http://www.morizumi-pj.com>

イラク 混乱のもとには占領軍の存在 心配、さらなる放射能汚染



（上）「自衛隊は俺たちに仕事をくれるのか」と集まってきたサマワの人びと。
（右）劣化ウラン弾によって破壊されたキャノン砲の被弾部。通常の20倍の放射線が出ていた。（森住卓氏撮影）



劣化ウラン弾

ウランの濃縮過程で生まれる絞りかすの劣化ウランを使用した砲弾。重く硬い性質で戦車の装甲も打ち抜く。米英軍が湾岸戦争で始めて使用。着弾時の衝撃エネルギーにより燃焼し、たばこの煙ほどの微粒子となる。劣化ウランの半減期は45億年で永久的に放射能汚染が続くことになる。

「サマワで求められているのは軍隊ではない。自衛隊が派遣されようとしていたサマワの街角で私が日本人であることを話すと男たちが次々と集まってきた。『自衛隊はいつ来るのか』『俺たちの仕事はあるのか』と。サマワの失業率

サマワに行けば自衛隊員も被曝する

サマワからユーフラテス川沿い1kmぐらいの下流で、劣化ウラン弾が使われた証拠を見つけた。住民の話ではアメリカのアバッ（戦闘ヘリ）が飛んできてキャノン砲を破壊したと教えてくれました。放射線測定器で計ってみると自然レベルの20倍以上の放射線量でした。自衛隊が長期に滞在すれば隊員が被曝する可能性もあります。サマワの人たちのためにもしつかりした調査が必要です。



自衛隊ではなく医療や技術を

森住さんのお話と写真の中で、特に私の心に残っているのは、たくましく生きるイラクの人々の姿。親兄弟を殺された、家が崩れ、白血病で薬がなくなり治療が中断している。でも、なんとかして生きていくしかないのです。イラクの人々は自分の意志ではない戦争からも逃れ、その場所からも逃れ、罪もない多くの人の人生をむちゃくちゃにする戦争は絶対にいけないと思います。自衛隊にサマワに派遣されようとしていますが、イラクでは日本の被爆医療や技術

に期待を寄せているそうです。自衛隊派兵ではない日本のやるべき事があるはずです。とても大変な状況にあっても屈なく笑うイラクの人々の写真は印象的でした。イラクの人々が心から笑えるように、日本にいる私もできることをしたいです。
みなと医療生協労組 山崎幸恵

新人事制度を廃止して気持ちよく働ける職場を



紙谷 徹さん
全国一般ナトコ労組

塗料メーカーのナトコ（株）に就職して4年目になる紙谷徹さん。金属用塗料の技術開発に携わっていますが、全労連・全国一般ナトコ労働組合に加入したのは2年ほど前のことでした。紙谷さんは仕事もろくにできないうちにといい思いから組合加入を躊躇していましたが、「新人事制度（成果主義賃金）は賃金面だけでなく、職場の雰囲気も悪くする」と確信が持てました。

2004 ガンバル仲間たち

年金改悪許さない 専門家として今が定番



佐藤 義松さん
全厚生愛知支部

連日、マスコミにぎわっている年金問題に国民の不安が高まっています。「夢を与えられる職場だったのに、今はそうならない。今後はどうなるか」と話しているのは、全厚生愛知支部の佐藤義松さん。同支部の書記長になって4年目です。全厚生では以前から依頼があれば年金問題の学習会に講師を派遣する年金講師団活動にたかり、02・03・04の3年連続で派遣されています。佐藤さんは「改悪阻止に向けて、どこにでも出かけていきます」と学習会の開催を呼びかけています。講師派遣の相談は、052-1332312551（全厚生愛知支部）まで。



北村 清幸さん
愛高教西三北支部

若者たちとの連帯ひろげ 平和を守りたい

「平和の問題に関心を持ってとりくみ始めたのは、1989年に名古屋で開かれたアウシュビッツ展でした」と話するのは北村清幸さん。現在は県立岡崎高等学校校定時の教員です。平和の問題を生徒たちと一緒に考えたいと文化祭での展示などで取りあげてきた。積極的に呼びかけてきた。トモホークの実物大模型の制作や沖縄のクラブ」というメンバーは11名で、毎月、核兵器廃絶署名を街頭で呼びかける行動にもとりくんでいます。今後は岡崎市でのイラク戦争展などにもとりくみます。



この1年を「よい年」にするために、国民的な大義を高く掲げ攻勢的なたたかいが重要と改めて心に誓う年明けでした。第一がくらしと雇用を守り、年金の改悪や増税を阻止するたたかいです。トヨタなど日本を代表する大企業が空前の利益回復を謳歌しているのに、財界は「春闘は終わった」「ベアは論外、定昇廃止や賃金引き下げも」

国民的な大義を掲げ、攻勢的に闘って情勢を開こう

改悪や庶民増税をうちあげ、消費税大増税の地ならしも始まりました。これ以上のリストラや負担増は、家計には耐え難い「痛（で）すし」個人消費が増加してこない、景気の自律的な回復は望

下請け単価の底上げで景気回復を「企業は社会的な責任を果たせ」の要求と、「政府はこれ以上の負担増を押しつけるな」は国民的な大義のある要求です。愛知から初めて全国に呼びかけてトヨタ

愛労連議長 見崎徳弘

し、平和を守るたたかいです。昨年はブッシュのイラクに対する無法な先制攻撃に、世界の600を超える都市で1千万人以上が立ち上がり、「戦争反対」の声が地球を覆いました。これまでの歴

て、ブッシュとその支持者は目を追って孤立の度を深めています。こういうとき、こともあろうに平和憲法を持つ日本が、戦後初めて自衛隊を「戦地」イラクに出して、憲法の改悪にも着手

2004トヨタ総行動

「ベアゼロ」を撤回させ、ばく大なもうけを労働者と下請けに
2004春闘トヨタ決起集会
とき 2月11日(水・休) 10:30 ところ 豊田市・山之手公園
宣伝行動は7:30から本社工場と元町工場で、15:30から高岡工場と堤工場で行います。

2004シーズンきそふくしまスキー場 特別割引券

長野県木曽郡木曽福島町新開 TEL:0264-27-6021

- キッズエリア&動く歩道を完備
- 託児ルーム完備
- 楽々アクセス、中川ICからR19、R361経由約90分

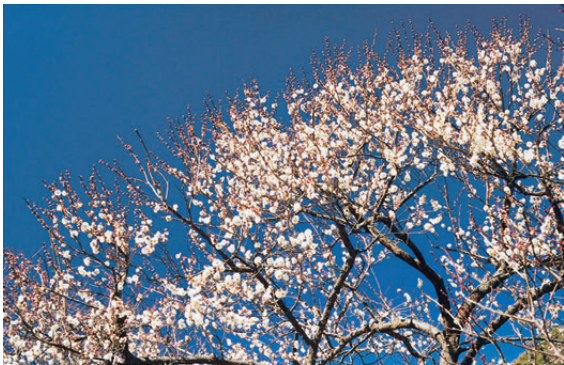


12/20 SAT OPEN

- ・本券を切り取ってリフト券売場にお持ち下さい。
- ・5名様までリフト1日券を、大人・シルバーで1,000円割引、小人で500円割引いたします。
- ・有効期限は2004シーズン営業終了まで有効です。

発行団体名： **愛知県労働組合総連合**

■1月早々から咲き始める「丸子梅園（静岡）」の梅花。青々とした日本晴れをバックに見事に咲き誇っています。



J M U愛知支部 中村利治さん

■日本の良いところを伝えられたら



自治労連名古屋支部 海野克巳さん

■好評でした。GOOD!と言われて外国の人が親指立ててたり、「俺もそう思う」と後ろから声かけられたり。



福祉保育労 榎本淳さん

入選

白梅

ふるさとの秋

4月なので春らしい
ヘアスタイルに

愛労連 新春 フォトコンテスト

最優秀賞

今年はガンバルゾー



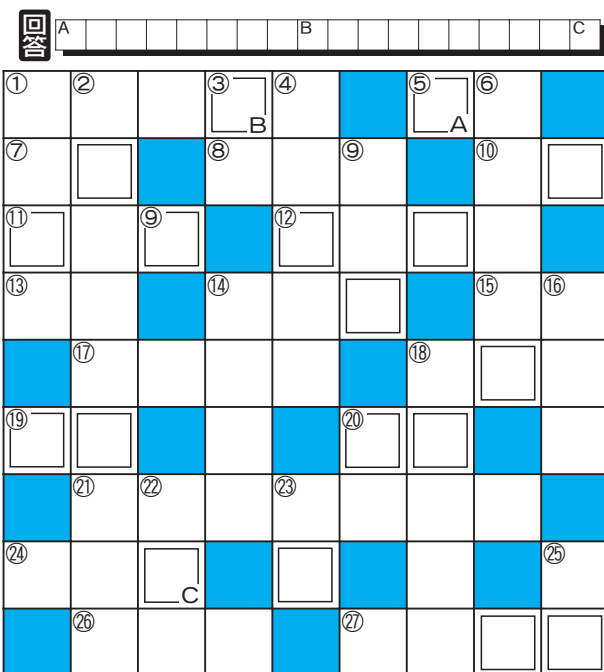
年金者組合中村支部 二村健二さん

■少しでも高いところへ。かじりついてでも賃金を上げて、年金に反映を！

お年玉つき

クロスワードパズル

■2重枠の文字をうまく並べると、2004春闘の柱ができます。



(作：むつを)

●ハガキに答え、住所、氏名、組合名、近況などを記入の上、2月5日までに愛労連教宣部まで

応募方法

で応募ください。※近況は紙面で紹介させていただきます。
●正解者の中から、抽選で図書券を進呈します。

ヨコの力ギ

- 1 子どもたちのお正月の楽しみ
- 5 秀吉のおくさん
- 7 何でも〇〇間活力と言えいいモノではありません
- 8 ヤマ〇〇〇、レンゲ〇〇〇、サツキなど
- 10 いなか。〇〇所、〇〇郷
- 11 〇〇〇に身を沈める。昔の話、今の話？
- 12 筆で書を書く正月の伝統行事
- 13 虚の反対
- 14 ふるさとの山、1つの山
- 15 マグロは、刺身もいいけど〇〇もね
- 17 てはい
- 18 万葉集、〇〇〇和歌集
- 19 男女の〇〇、親子の〇〇。これが大事
- 20 牛・豚などの舌
- 21 初心を貫くこと。大変だけどね
- 22 弱い反対
- 26 論語にいわく。〇〇〇は周して比せず、小人は比して周せず
- 27 今年は参院選。〇〇〇〇の動向が気になります

- 1 神社で今年の運勢を占う
- 2 お昼の定番？黒豚がうまい
- 3 違法〇〇法のNTTリストラ
- 4 門松
- 6 陰暦9月の異称
- 9 鍍金の土台の金属。じがね
- 14 落語のまくらに短い話
- 16 〇〇〇〇本人3割負担強行

- 18 美人。ものまね。いろいろある。〇〇〇〇〇
- 20 復の反対
- 22 言外の趣き意味すること
- 23 〇〇〇は万病のもと
- 25 沖縄の県庁所在地。アメリカは出て行け

おやます

NO. 24 愛知国公

航空機が離着陸する際の管制業務は空港や飛行

正確な情報提供と適切な指示

年目の突破でした。

ミスをかバーし合う チームワークが大切

の管制業務は空港や飛行

に常時従って飛行する計器飛行方式があります。有視界飛行方式の場合は天候などによって視界が確保できなければ飛行することができませんが、計器飛行方式の場合はこれが可能です。定期便の旅客機などは全てこの方式で飛行しています。

「多くの人命を預かっているわけですからミスは許されませんが、人間ですから全く無いとは言いません。ただそのミスを大きなミスにつなげない、みんなでカバーし合っていくチームワークが大切なんです」と羽入田さん。航空管制業務は、管制官同士の息づかいを感じながらの仕事です。



羽入田 和夫 さん
全運輸労働組合
中部航空支部名古屋分会

場に設置された管制所から行われ、航行中の管制は札幌、東京、福岡、那覇の各航空交通管制部で行われています。飛行機の飛行方式にはパイロットが目視によって状況を判断しながら飛行する有視界飛行方式と、経路や高度などを管制官の指示

隣の息づかいを感じながら

昨年度の名古屋空港における発着回数は約12万回。平均すれば3分に1回は離着陸がされています。こうした業務を支える管制官は1チーム12、13名で構成され、24時間を4直5交代で支えています。